



ぴよぴよだより No.9 ひよこ組 (0歳児)

平成 30 年 12 月 25 日 齋藤 皆川 有本



はじめてのクリスマス発表会



遠くに見える山の頂は白く見えて、時折ちらつく雪やあられに肌で感じる空気は冷たくすっきりと冬なのですが、今年はホワイトクリスマスにはなりませんでした。22日のクリスマス発表会には、お忙しいところ保護者の皆様においで頂きありがとうございました。

子ども達はみんな、音楽が大好きです。楽しい音楽が聞こえてくると、すぐに体を揺らして踊り始めていました。ひよこ組は、フルーツのマラカスを持ち「ワンツー！パンツー！」のリズム遊びを披露しました。“シャカシャカ”とマラカスを鳴らしてリズムにのる姿や、いつもとは違う会場の雰囲気にとじとじとくなくってしまふ姿も見られましたが、一人も泣くことなくステージに立ってくれました。一人一人みんなが♡かわいいアイドル♡デビューでした。



支援センターで

時々支援センターの部屋に遊びに行っています。ひよこ組にあるおもちゃとは違ったおもちゃや滑り台で遊んだり、支援センターに遊びに来ているお友達とも遊んだり、保護者の方には



「いくつかですか?」「かわいいね」等、声をかけてもらったりして楽しい時間を過ごしています。

大きなローラー滑り台の階段も一段一段足を運び上がるお友達もいます。



サンタさんへ
お手紙書いたよ。

良いお年をお迎えください

あと数日で、今年も終わろうとしています。子ども達と出会って一年経ちませんが、立ったり歩いたり、泣いたり笑ったり、と成長が目に見えて毎日のように驚いて、また感激しています。「せんせー」とかわいい声で呼んでくれ、ぎゅっと抱き着いてくれる子ども達のその笑顔に、私たちは癒しとパワーをもらっています。言葉等色々な事を覚えていくこの時期に、関わる事の重大さをしっかりと受け止め、優しく丁寧に応えていかなくてはいけないと改めて感じています。

年末、天候が荒れると予報されています。お体に気を付けて、良いお年をお迎えください。

